

日本学術会議
経済学委員会数量的経済・政策分析分科会議事録
第 24 期 第 2 回

- 1 開催場所 兵庫県立大学 神戸学園都市キャンパス 研究棟 I-108 号室
- 2 開催日時 平成 30 年 6 月 9 日(日)12 時 15 分から 13 時 15 分
- 3 出席者

(50 音順) 宇南山 卓

大竹 文雄

川崎 能典

北村 行伸

国友 直人

小原 美紀

塩路 悦朗

瀬古 美喜

西山 慶彦

福重 元嗣

宮越 龍義

(定足数 8 のところ、出席者合計 11)

【議題】

(1) 前回議事録の確認

第一回会議（メール審議）について議事録を確認し、了承された。

(2) 平成 31 年度日本経済学会春季大会でのチュートリアル・セッションについて

例年通り、平成31年に開催される日本経済学会春季大会でチュートリアル・セッションを開催することが確認された。講演者についても西山委員長より報告された。

また、今後開催されるチュートリアルセッションのテーマについても議論された。より多くのテーマを用意するため、今後引き続き議論することとなった。

(3) 平成 30 年度の関西計量経済研究会での共催セッションの開催について

例年通り、「関西計量経済研究会」において、当分科会との共催セッションを開催することを確認した。

（４） 業務統計の利用について

今後、関係者を分科会によびヒアリングを行う、研究者へのニーズ調査を行うこととなった。24期中にこれらをまとめて提出したいという意思が確認された。

（５） 次回の予定

次回の分科会は、9月8日（土）・9日（日）に学習院大学で開催予定の日本経済学会秋季大会で開催する。